

令和 6 年能登半島地震後における 能登地区在住がん患者の受け入れ状況に関する調査について

1. 目的

令和 6 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震の影響により、がん治療を継続することが困難となつた能登地区的患者さんが、金沢以南の医療機関に受診・転院されるケースがありました。

本研究は、これらの患者さんの受け入れ状況を把握し、今後の災害医療やがん診療体制の改善に資することを目的としています。

2. 対象

令和 6 年 1 月 1 日～3 月 31 日の間に、能登地区から金沢以南の医療機関に受診または転院されたがん患者さん

3. 利用する情報

年齢、性別、がん種・治療内容（例：化学療法、放射線治療、緩和ケア等）、初診日、転院日、受診・搬送された医療機関、受入期間（治療期間）、受入時に有用だったあるいは不足していた情報（投与量、支持療法薬の内容等）および情報の入手源（診療情報提供書、お薬手帳等）等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 方法

金沢以南でがん治療を行っている医療機関を対象に能登半島地震発災後のがん患者の受入状況についてカルテを用いて必要な情報を収集します。得られた調査結果については、研究期間終了 5 年後に再現性の不可能な状態で廃棄されます。

6. 研究期間

倫理審査承認日～2026 年 3 月 31 日

7. 個人情報の管理

研究に使用するデータは、適切に匿名化されたうえで安全に管理されます。個人を特定できる情報は一切含まれません。得られた結果は学会や論文等で発表されますが、個人が特定される情報は一切含めません。

8. 研究参加に伴う費用の負担について

本研究はがん患者さんの受入状況に関する調査を実施するのみであり、費用は発生しません。

9. 研究参加に伴う利益と不利益について

本研究はカルテを使用したデータの調査を行うのみであり、患者さんに直接的な利益はありません。また、データは個人情報の流出がないように細心の注意を払って行うため、研究参加に伴う不利益もほぼありません。

10. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。ご要望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画や方法についての関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。また、本研究にご自身の情報を使用されることを望まれない場合は研究対象者としませんので、下記のお問い合わせ先までお申し出下さい。

<問い合わせ先>

芳珠記念病院 薬剤部

安藤 友貴

住所：石川県能美市緑ヶ丘 11-71

TEL：0761-51-5551（代表）

<研究責任者>

加賀市医療センター 薬剤室

北出 紘規